

大阪府商店街感染症対策等支援事業に関するアンケートへのご協力をお願い



委託元:大阪府商工労働部中小企業支援室商業・サービス産業課

(受託事業者:本事業事務局(大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産経アドス共同企業体))

大阪府商店街感染症対策等支援事業の推進にご協力を賜りありがとうございます。本事業では、新しい生活様式の実践を促すポスター、サインの作成・掲示などの感染症対策と国 **GoTo** 商店街へのエントリーサポートなどの需要喚起の2つの取組みを行っております。このうち、感染症対策の取組みについては、年内で事業を終了する見込みとなっております。これに伴い本事業の効果測定のため本事業実施の158商店街組織に対して、アンケート調査を実施いたします。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本事業実施対象の158商店街組織は、このアンケート調査の提出が必要です。

【アンケート調査提出期限・提出先】

本アンケート調査に回答を記載頂き、下記のとおり提出してください。

提出期限:令和2年11月18日(水)

提出先:本事業事務局 大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産経アドス共同企業体

〒556-0017 大阪市浪速区湊町2丁目1番57号(難波サンケイビル)

TEL 06-6636-1036(10:00~17:00 土曜日、日曜日および祝日を除く)

FAX 06-6636-1489

本事業
特設サイト
はこちら→



ご記入にあたってのお願い

1. ご記入は、代表者、もしくは代表者が指定する方にお願いいたします。
2. 設問へのご回答は、選択肢がある場合は当てはまる番号を○で囲み、()内は自由記述でご回答ください。それ以外の回答方法をお願いしている場合は、それに沿ってお答えください。
3. 特にことわりのない場合、**2020年10月30日現在**の状況でお答えください。
4. 同封の返信用封筒又は **FAX** を用いて、**11月18日(水)** までにご回答ください。

I 基本情報 <2020年10月30日基準日> -----

Q1 商店街組織等の基本的な情報について記載ください。

商店街組織名		設立年月日	
事務所等所在地		TEL	
メールアドレス		FAX	
ホームページ等 URL			
代表者役職・氏名			
回答者役職・氏名			
商店街を構成する店舗数	店舗	事務局専従スタッフの有無	有・無
上記のうち商店街組織加入店舗数	店舗	スタッフ有りの場合の人数	人

Q2 商店街組織が保有している施設・設備等について、当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

- | | |
|-----------------------|--|
| 1. 商店街組織の事務所 | 2. アーケード |
| 3. 来街者用休憩所や交流拠点(ホール)等 | 4. 街路灯 |
| 5. 防犯カメラ | 6. カラー舗装 |
| 7. チャレンジショップ | 8. 街内放送設備 |
| 9. ポスター等の掲示板 | 10. デジタルサイネージ、電光掲示板 |
| 11. のぼり、フラッグ掲出用設備 | 12. 昇降ボタン(大きなタペストリー等が設置可) |
| 13. 商店街のホームページ | 14. 商店街の SNS アカウント (Facebook、Instagram等) |
| 15. その他 () | |

Q3 商店街団体が組織として抱える課題について、特に当てはまるものを2つ選んでください。

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1. ヒトに関する課題(高齢化、若手不在等) | 2. モノに関する課題(共同施設の老朽化等) |
| 3. カネに関する課題(組合費の減少等) | 4. 情報に関する課題(企画アイデア・ノウハウの不足等) |

II 新型コロナウイルス感染症の影響

Q4 コロナ禍での商店街への影響について、当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

また、選択した影響の具体的な内容を右側の空欄に記載ください。

↓下記()に選択した項目の具体的な内容を記載ください。

- | | |
|-------------|---|
| 1. 来街者の減少 | (※4月及び10月の昨年同期比の割合を記載
4月 ()% 10月 ()%) |
| 2. 売上の低下 | (※団体加盟の店舗の売上の平均低下率と特に低下している業種を記載
平均低下率 ()割程度 特に低下している業種()) |
| 3. イベントの中止 | (※中止した商店街のイベント数と主なイベント名を記載
中止イベント数()件 主なイベント内容()) |
| 4. 店舗の休業や閉店 | (※令和2年4月～10月までの期間で休業した店舗数、閉店・出店した店舗数を記載
休業店舗数()店 閉店した店舗数()店 出店した店舗数()店) |
| 5. その他 | (※上掲した以外に受けたコロナの影響があれば記載
()) |

Q5 新型コロナウイルス感染症の発生当時の商店街組織及び各店舗で取り組んだ感染症拡大予防対策の状況について、当てはまるものをそれぞれ1つ選んでください。

【商店街組織全体の取り組み】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 迅速かつ効果的に対策を実施できた | 2. 何をすればよいかわからなかった |
| 3. その他 () | |

【各店舗の取り組み】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 迅速かつ効果的に対策を実施できた | 2. 何をすればよいかわからなかった |
| 3. その他 () | |

Ⅲ 大阪府の商店街への支援（感染症対策の取組み 4号補正事業）

Q6 大阪府の「みんなで守ろう。おおさか」をスローガンとした感染症対策事業に関して、それぞれ当てはまるものを1つ選んでください。

1. 啓発ポスター、サイン、タペストリー、街内放送による啓発

商店街の評価 1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
来街者の認知 1 ほとんどが認知 2 ある程度認知 3 少しは認知 4 ほとんど認知されず
来街者の買い物時の安心感 1 大いに高まった 2 ある程度高まった 3 少しは高まった 4 全く高まらず

2. 共用スペースへの消毒液の設置

商店街の評価 1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
来街者の認知 1 ほとんどが認知 2 ある程度認知 3 少しは認知 4 ほとんど認知されず
来街者の買い物時の安心感 1 大いに高まった 2 ある程度高まった 3 少しは高まった 4 全く高まらず

3. 個々の店舗での大阪府のコロナ追跡システム及の導入及び感染防止宣言ステッカーの掲示

商店街の評価 1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
来街者の認知 1 ほとんどが認知 2 ある程度認知 3 少しは認知 4 ほとんど認知されず
来街者の買い物時の安心感 1 大いに高まった 2 ある程度高まった 3 少しは高まった 4 全く高まらず

4. リモート化のチャレンジ(キャッシュレス、LINE、Instagram(折込チラシ)、クラウドファンディングなど)

商店街の評価 1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
来街者の認知 1 ほとんどが認知 2 ある程度認知 3 少しは認知 4 ほとんど認知されず
来街者の買い物時の安心感 1 大いに高まった 2 ある程度高まった 3 少しは高まった 4 全く高まらず

5. 大阪府事業の特設HPやSNSを通じた感染症対策の情報発信

商店街の評価 1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
来街者の認知 1 ほとんどが認知 2 ある程度認知 3 少しは認知 4 ほとんど認知されず
来街者の買い物時の安心感 1 大いに高まった 2 ある程度高まった 3 少しは高まった 4 全く高まらず

Q7 本事業実施後、商店街の来街者数の増減について、当てはまるものを1つ選んでください。

1. 増加した 2. やや増加した 3. あまり変化していない 4. 減少した

Q8 本事業の実施によって、来街者が買い物をする際に安心してもらえるようになりましたか。当てはまるものを1つ選んでください。また、選択した項目に関連する来街者の主な声を()に記載ください。

1. 大いに安心してもらえた 2. ある程度は安心してもらえた
3. やや不安を感じている 4. 不安を感じている

〔※例：高齢者から商店街をあげて感染症対策しているので安心できるといった声があった〕

Q9 感染症対策で不安を感じていることや、その解消に必要な支援があればお答えください。

IV 大阪府の商店街への支援（需要喚起の取組み 5号補正事業）-----

Q10 国 GoTo 商店街事業と連動した府の需要喚起の取組項目について、それぞれ当てはまるものを1つ選んでください。

1. 商店街向け感染症対策を踏まえたイベント等実施マニュアル
1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
2. 商店街サポーター派遣によるイベント等の需要喚起の準備（派遣を活用した商店街のみ回答）
1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
3. 上記1.2.の取組みについて、当てはあるものを選んでください。（複数回答可）
1 マニュアルにより、新しい生活様式や業種別ガイドラインを体系的に理解できた
2 いち早くイベント等の需要喚起の準備に着手できた
3 感染症対策を徹底した上で、イベント等の需要喚起を実施できた

4. 大阪府事業の特設 HP やSNSを通じた需要喚起の情報発信

- 商店街の評価 1 評価する 2 どちらかといえば評価する 3 どちらかといえば評価しない 4 評価しない
- 来街者の認知 1 ほとんどが認知 2 ある程度認知 3 少しは認知 4 ほとんど認知されず
- 来街者の買い物時の安心感 1 大いに高まった 2 ある程度高まった 3 少しは高まった 4 全く高まらず

Q11 コロナ禍で、「バイローカル」という活動が注目されつつありますが、「バイローカル」の活動はあなたの商店街に馴染むと思いますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 大変そう思う
2. そう思う
3. どちらでもない
4. 思わない

バイローカル・・・身近にあるよき商店を生活者が知り積極的に利用し、商いを育てることで、地域の価値と人々の生活の質を高める活動を意味する。

Q12 今後の来街者層として、身近にあるよき商店を知り積極的に利用しようとする生活者を増やしたいと考えますか。当てはまるものを1つ選んでください。

1. 大変そう思う
2. そう思う
3. どちらでもない
4. 思わない

Q13 来年度のイベント等の需要喚起の実施について、当てはまるものを1つ選んでください。

1. 実施したい
2. できれば実施したい
3. どちらでもない
4. 実施しない

Q14 来年度以降で、需要喚起のためのイベント等を本格的に再開するにあたって、課題となることはありますか。当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

1. 課題はない
2. 感染症対策
3. 開催資金
4. イベント企画の内容
5. 国等への申請事務
6. 広報・情報発信

Q15 今後の需要喚起で必要となる支援があればお答えください。

[]

※※※※※※質問は以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。※※※※※※